

「ヘルスプロモーション・リサーチ」投稿規定 2021年1月改正

1. 本誌への投稿者（共著者を含む）は、日本ヘルスプロモーション学会会員に限る。但し、編集委員会から依頼された原稿についてはこの限りではない。
2. 原稿は未発表のものに限る。
3. 原稿の種類は、総説、原著、短報、ヘルスプロモーションレポート、資料、会員の声であり、著者は、原稿にその何れかを明記しなければならない。場合により、原稿の種類の変更を求めることがある。但し、編集委員会が必要と認めた原稿についてはこの限りではない。
4. 投稿論文の受理、および掲載の採択は、編集委員会への一任とする。原稿は、専門領域に応じて選ばれた査読委員による査読の後、原稿の採否、掲載順位、種類区分を編集委員会で決定する。
5. 原稿は随時受けつける。なお再投稿の場合、半年以内に提出がない場合新規投稿とする。

6. 倫理的配慮

人および動物が対象である研究は、投稿者が所属する施設等の研究倫理審査委員会で承認されたものでなければならない。なお、本文中には承諾を受けた旨記載する。

7. 利益相反

投稿時から遡って過去一年以内に発表内容に関係する企業・組織または団体との利益相反となるような経済的支援を受けた場合は、論文の謝辞等の後にその旨を記載する。利益相反が無い場合は「本研究における利益相反は存在しない」と記載する。

8. 投稿手続き

- 1) 原稿は「論文原稿」「匿名化した原稿」の2種類作成する。「論文原稿」は「表紙（抄録を含む）・本文・図表写真」の順に、「匿名化した原稿」は「タイトルページ・匿名化した本文・図表写真」の順に、執筆要領に従って表紙・本文・図表はMS Word ソフトで作成する。なお、特殊な図・写真はJPG, GIF, EPS, TIFF, AI およびPSD フォーマットを推奨する。解析度は300dpi以上とし、そのまま印刷可能な明瞭なものとする。
 - 2) 英文抄録は採用の通知を受けた後、プロによる英文校正を受けてから、最終原稿とともに速やかに編集委員会事務局に提出する。
 - 3) 本誌に掲載された論文の著作権は、日本ヘルスプロモーション学会に帰属する。別添「著作権譲渡承諾書」を原稿投稿時に作成し、PDFをメールにて提出する。
 - 4) 著者全員が別添「COI自己申告書」を記入のうえ、PDFをメールにて提出する。提出された申告書は、本学会COI指針に従って管理される。
9. 著者校正は1回とする。校正の際の加筆は、原則として認めない。

10. 原稿執筆の要領

- 1) 投稿原稿は、A4判10枚以内（400字詰32枚以内）（図表、文献を含む）を原則とする。
- 2) 原稿は、和文または英文とする。和文原稿は、原則としてワードプロセッサを用い、A4判で40字×30行（1200字）とする。英文原稿は、A4用紙にダブルスペースでタイプする。査読後には、最終原稿の入力された文書のデータを提出することになるので、用意しておくこと。
- 3) 文書は新仮名づかいを用い。句読点、カッコ（「,（,〔 など）は1字分とする。外国語は、活字体を使用し、1字分に2文字を収める。
- 4) 文体は、平易な口語体を用い、常用漢字を用いることを原則とする。人名、地名などは、原則として原語を用いる。
- 5) 章節のはじめ方は、なるべく、I, II, …; 1., 2., …; 1), 2), …; ①, ②, …の順とする。文中および図表中の数字は、アラビア文字、ギリシャ文字（すなわち1, 2, 3, … I, II, III, …）を用いる。
- 6) 図表は、原則としてそのまま印刷に用いられるものとする。図表および写真には、図1, 表1, および写真1などの番号を付ける。図表および写真は白黒で掲載されるので、白黒で十分理解できるものを作成すること。図表および写真は、一枚ずつ別の用紙に記載または貼付し、本文中右欄外に、それぞれ挿入希望位置を朱書する。印刷・製版に不相当と認められる図表は、書換えまたは割愛を求めることがある。
- 7) 原稿には表紙をつける。「論文原稿」の表紙には、表題、著者名、所属機関名（以上は和英両文で記載）、代表

者名の連絡先、表及び図の数、希望する原稿の種類を明記する。「匿名化した原稿」の表紙には表題、希望する原稿の種類のみを明記する。本文には著者名は記載しない。

- 8) 総説・原著・短報・ヘルスプロモーションレポート・資料への投稿原稿には 600 字程度の和文抄録、ならびに総説・原著については 300 語前後の英文抄録をつける。ただし、さらに、それぞれに 5 つ以内のキーワード（和英同内容のもの）をつける。抄録には著者名は記載しない。
- 9) 文献は引用順に番号をつけて、最後には番号順に一括して記載し、本文中にも引用部分ができるように文献番号をつける。引用文献の記載は、次の形式による。

- (1) 文献は本文の引用箇所の肩に 1), 1-5), 1,3-5) などの番号で示し、本文の最後に一括して引用番号順に記載する。文献の著者が 3 人までは全員、4 人以上の場合は 3 人目までを挙げ、4 人目以降は省略して～、他とする。
- (2) 雑誌名は原則として省略しないこととする。その雑誌が使用している略名がある場合は使用してもよい。
- (3) 記載方法は下記の例に従う。

① 雑誌の場合

著者名・発行年（西暦）：表題、雑誌名、巻（号）：頁－頁。

1) 島内憲夫。(2000)：健康社会学的創造力，健康社会学研究，(1)：5-11.

2) Kickbush I. (2001)：Health literacy addressing the health and education divide, Health Promotion International 16(3):289-297.

② 単行本の場合

著者名・発行年（西暦）：表題、編者名、書名、発行所所在地：発行所、頁－頁。

3) 島内憲夫。(1989)：生涯健康学習の構想，島内憲夫編，「健康」ライフワーク論～生涯健康学習のすすめ～，東京：垣内出版，9-31.

4) Nutbeam D., Harris E. (1998)：NUTSHELL ～A practitioner's guide to commonly used theories and models in health promotion～, Sydney: National Centre for Health Promotion at University of Sydney, 5-6.

- ③ 原則として、特殊な報告書、投稿中原稿、私信などで一般的に入手不可能な資料は文献としての引用を差し控える。

- ④ インターネットウェブサイト、ホームページからの引用については引用内容が明確に記載されている URL を示し、アクセスした年月日を（ ）内に記載する。

例：5) 厚生労働省：健康日本 21（第二次）。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html
(2020 年 2 月 22 日にアクセス)。

- 10) 投稿原稿のうち、原著の構成は原則として表 2 の通りにする。（表 2 の構成によらない場合は投稿の際その理由を付すこと）
11. 投稿料は無料とする。投稿原稿が採用された場合は掲載料 10,000 円を必要とする。ただし、図表作成に要する製版代、版下の作成に要するトレース代および超過ページ分（400 字詰め原稿 32 枚以上）の印刷に要する諸経費はすべて著者の負担とし、超過による経費は、1 ページあたり 5 千円とする。
12. 別刷に関する費用は、すべて著者の負担とする。
13. 投稿は、原則として以下ファイル（①表紙・和文抄録・英文抄録（ある場合）・本文、②図表、③特殊な図・写真、④著作権委譲承諾書・COI 自己申告書）をメール添付にて送付する。原則的に①②は Microsoft Word、③は JPG, GIF, EPS, TIFF, AI および PSD フォーマットを推奨する。解析度は 300dpi 以上④は PDF ファイルでそれぞれ添付する。メールでの投稿が困難な場合は、事務局にご相談ください。

14. 原稿の提出先

ヘルスプロモーション・リサーチ編集室

担当者 櫻井しのぶ (E-mail: ssakura@juntendo.ac.jp)

原田 静香 (E-mail: sharada@juntendo.ac.jp)

【連絡先】住所 〒279-0023 千葉県浦安市高洲 2-5-1

TEL 047-355-3111

表1 投稿原稿の種類

種 類	内 容	制限頁数
1. 論 壇 Sounding Board	ヘルスプロモーション活動や動向などについての提案・提言	5 頁
2. 総 説 Review Article	研究・調査論文の総括および解説	10 頁
3. 原 著 Original Article	独創的な研究論文および科学的な観察	10 頁
4. 短 報 Short Communication	独創的な研究の短報または手法の改良・提起に関する論文	5 頁
5. ヘルスプロモーションレポート Health Promotion Report	ヘルスプロモーション活動に関する実践報告	5～10 頁
6. 資 料 Information	ヘルスプロモーションに有用な資料	5～10 頁
7. 会員の声 Letter	掲載論文に対する意見、海外事情、関連学術集会の報告など	1 頁

本誌には上記のほか編集委員会が認めたものを掲載する。

表2 投稿原稿の構成

項 目	準ずる項目	内 容
抄録	要旨、まとめ	目的・方法&対象・結果・結論にわけて、見出しをつけて記載すること。(600 字以内)
キーワード		(5 個以内)
I 緒 言	はじめに、序論	研究の背景・目的
II 研究方法	方法&対象	研究・調査・実験・解析に関する手法の記述および資料の集め方
III 研究結果	結果	研究等の結果・成績
IV 考 察	考察	結果の考察・評価
V 結 語	おわりに、結論	結論 (省略も可)
文 献		文献の記載は 10. 9) に従う
図 表		図表の作成は 10. 6) に従う